

TCS サプライヤ・コード・オブ・コンダクト



2016 年 7 月

TCS サプライヤ コード・オブ・コンダクト

タタ・グループは、顧客、サプライヤ、従業員、株主、政府、または社会全体においても、全てのステークホルダーとの相互の関係において、企業倫理の真の精神を常に体現してまいりました。

タタ・グループ会社の一員である、タタ・コンサルタンシー・サービシーズ(TCS)は、この受け継がれる伝統を誇りとし、これを維持していくための努力を惜しみません。TCSは、グローバルでタタ・コード・オブ・コンダクト(TCoC)を遵守しておりますが、サプライヤの皆様にもこの TCoC の原則に従っていただけるようお願いしております。このため、TCS では、本サプライヤ・コード・オブ・コンダクトを策定いたしました。この行動規範は、全世界のすべての TCS サプライヤに適用されるものです。

「サプライヤ」とは、サプライヤの従業員、代理人およびその他の代表者を含む、TCS に対してあらゆる種類の商品またはサービスを提供、販売、または販売しようとする事業、会社、法人、個人またはその他団体を意味します。

製品とサービス

サプライヤは、適用される全ての基準を満たす高品質の製品とサービスを提供することに尽力するものとします。提供される製品およびサービスは、製品の包装、ラベル、及びアフターサービスの義務を含め適用される法律を遵守するものとします。サプライヤは、自らの評価に基づき製品やサービスを販売し、競合他社の製品やサービスについて不公平または誤解を招くような声明をしないものとします。

法令遵守

サプライヤは、事業を運営する全ての地域において、実質ともに、適用可能な全ての法規制を遵守しなければなりません。

贈収賄と汚職

サプライヤは、いかなる形の贈収賄または汚職に関与しないものとします。

児童の労働

サプライヤは、児童を雇用しないものとします。

強制労働

サプライヤは、いかなる種類の強制労働または奴隷的労働（例えば、拘束、拘留、囚人的な、または非自主的な労働）を用いてはなりません。

安全衛生

サプライヤは、従業員のために安全で健全かつ清潔な労働環境を提供するため努力するものとします。

環境

サプライヤは、特に温室効果ガスの排出、水とエネルギーの消費、廃棄物や有害物質の管理に関して、環境の持続可能性に努めるものとします。サプライヤは、その活動における気候変動の影響を緩和するよう努力するものとします。

贈答品及び接待

ビジネス上の贈答品や接待は、時には、通常の事業活動の過程で利用されることがあります。しかし、贈答品や接待（娯楽や旅行を含む）の提供が頻繁である場合や高額である場合、利得の認識あるいは実際の利益相反または「不正な支払い」を生み出す可能性があります。したがって、供与されたまたは受領した贈答品及び接待は、少額で適切であり、法律や会社の方針に準拠したものでなければなりません。TCSの従業員は、TCSの贈答品及び接待の方針に準拠していない贈答品や接待の提供を拒否します。

第三者の表明

サプライヤは、TCS の書面による許可がない限り、TCS の代理人となる、あるいは、TATA/TCS ブランドを使用する権限は与えられません。TCS より権限を与えられた代理人は、共有される機密情報も含め TCS との相互関係において、また TCS を代理してタタ・コード・オブ・コンダクトを遵守することが要求されます。

利益相反

サプライヤは、実際にあるいは潜在的に TCS に対する利益相反を生み出すような財務的あるいはその他のいかなる関係を、TCS の従業員と結んではなりません。サプライヤは、TCS 従業員の実際の個人の利益とその従業員の会社における地位での責任が一致していない場合に、利益相反が発生すると理解しています。そのような相反は全て、公開し是正しなければなりません。利益相反が公になることが TCS 及びサプライヤに損害を与える場合でも、TCS 経営層により事前に公開され承認される必要があります。

会社資産の保護

TCS の資産を誤用してはならず、主として正当に認可された事業を遂行するために賢明に利用しなければなりません。これには、機器や機械、システム、設備、資材、資源などの有形資産、および、専有情報、知的財産権、TCS のバリューチェーンパートナーとの関係などの無形資産が対象となります。

有価証券取引と機密情報

サプライヤが TCS またはその事業に関する重要かつ非公開の情報を認識した場合、TCS の有価証券を購入または販売、あるいは、他の人にその情報を渡す等、その情報を利用するためのその他行為を行うことはできません。さらに、サプライヤが TCS との相互関係によって得られた、TCS の顧客、サプライヤ、ベンダー、または他のビジネスパートナーを含む他の会社に関する重要かつ非公開の情報に気付いた場合、サプライヤは、その会社の有価証券の売買や、他の人にその情報を渡す等、その情報を利用するためのその他行為を行うことはできません。

サプライチェーン

サプライヤは、独自の拘束力のある行動規範を実施することが期待されており、自らのサプライチェーンでこの規範の原則を促進するための合理的な努力を行うことが期待されています。

監視

サプライヤは、この規範の原則を遵守していることを示す適切な文書を維持し、妥当な通知による要請があり次第、TCS がその遵守を確認できるように文書の閲覧を許可するものとします。

違反の報告

サプライヤは、TCS に対し、TCS との取引に関し既にわかっているあるいはその疑いがあるサプライヤの不適切な行為、または TCS 従業員による既にわかっているあるいはその疑いがある不適切な行為に関して、corporate.ethics@tcs.com 宛、メールにて通知しなければなりません。

報告のあった違反については、報復のないよう機密情報として扱われます。



IT Services
Business Solutions
Consulting

本書の内容/情報は、タタ・コンサルタンシー・サービシーズ・リミテッド(TCS)の専有財産です。本書の内容/情報は、公開時点において正確なものです。TCS の書面による事前の許可なく、本書からのいずれの資料もいかなる形式においても複製、改変、複製、再発行、アップロード、送信、掲示または配布することはできません。本書に表示されている内容/情報を許可なく使用すると、著作権、商標およびその他の適用される法律に違反する可能性があり、刑事または民事上の罰則を受ける可能性があります。

Copyright © 2016 Tata Consultancy Services Limited